

きかせてください  
マリアさま



マー・ジョージン(著)／アリソン・ワイセンフェルト(画)／香末久子(訳)

This copyright ©1999 Mary Julia  
 Illustrations copyright © Alison Wisnibid  
 Original version published in English  
 under the title MARY MOVIES ON DVD  
 by Lion Publishing plc, Oxford, England  
 Copyright © 1999 Lion Publishing plc  
 Published 1999 in Japan by Juku-Puro Inc  
 Translation © 1999 Shueisha Inc.



きかせてください マリアさま

著者 マリー・ジュスリン (Mary Julia)  
 原案 アリソン・ワイスンフェルト (Alison Wisnibid)  
 訳者 藤本久子  
 出版社 小学館

発行所 小学館  
 代表者 藤村謙三  
 〒100-8002 東京都千代田区千代田 1-3-1  
 TEL:03(5561)0000 FAX:03(5561)1004  
 http://www.shueisha.co.jp/japanese/  
 初版発行 1999年 10月 30日

ISBN:958-47614-8 0210  
 ISBN:958-47614-9 0210



きかせてください  
 マリアさま



マリー・ジュスリン(著)  
 アリソン・ワイスンフェルト(原)  
 藤本久子(訳)



小学館出版





喜びのことで、庭園にゆめや夕陽のなみち、子どもたちが  
いじくの本音的に興奮してました。そこにやわらびている草花と  
たぶんはマリアです。

マリアはいつもやさしくおぼえんで、みんなをわがやます。子ども  
たちは、きょうもおぼえがけました。「マリアさま、イエスキリストの  
お話を、あなたの口からきかせてください。」

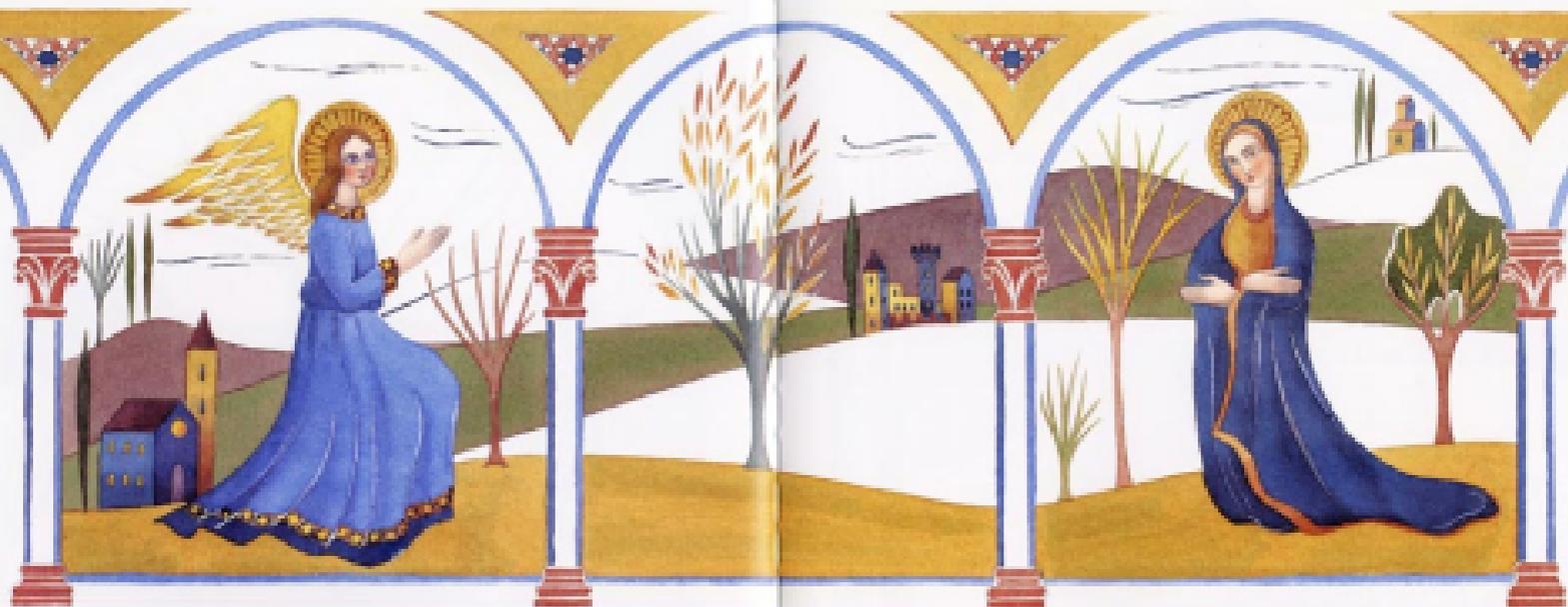
マリアはうなずいて、みんながくり返しくり返してきかせるお話を  
はじめました。\*\*\*



わたしは子どものころ、ナザレという小さな村に住んでいました。  
パレスチナのガリラヤ地方にある美しい村です。空は青くすみわたり、  
まわりの田が野の花でいっぱいになる春の景色を、いまでもよくお  
ぼえています。あのころのわたしの毎日もまた、ナザレの春の光景  
のように明るく、力のしいものでした。

年ごろになったとき、家族がわたしにふさわしい弟子をみつけて  
くれました。ヨセフという名の次子で、とてもよい人でした。ヨセ  
フとわたしは、結婚の約束をしました。





すると、ある日とつぜん、まぶしく光る天使がアリエルがあらわれておいました。「よろこびなさい。麗さまは、あなたとともにおります。麗さまのお望みにあはれたあなたは、選ばれて身ごもり、聖の子を産んでしよう。それは、麗さまの子、イエスと名づけたかい。」



麗さまは又と身をつくられた、いと麗きお母、麗さまのご望みに、よいものにちがひありません。

わたしは天使がアリエルにこたえておいました。「麗さまのお望みどおりのことが、この身におこりますように。」





聖母の子どもを産ませ、聖母なるといふお母様をうけましたが、このことは、わたしにとってもたいへん苦痛なものでした。

そのころ、聖母とわたしの間をアサヤベトに、はじめて子どもが生まれるとき、わたしはアサヤベトに目をアサヤベトに目を閉じました。



アサヤベトは、わたしがあいつを産んだだけで、わたしの身に起こったすべてを隠し、よからぬ噂を流すので閉じました。「アサヤ、あなたとアサヤの命がどくばつに預けられたから、お母様のあかちゃんも、預けられています。」



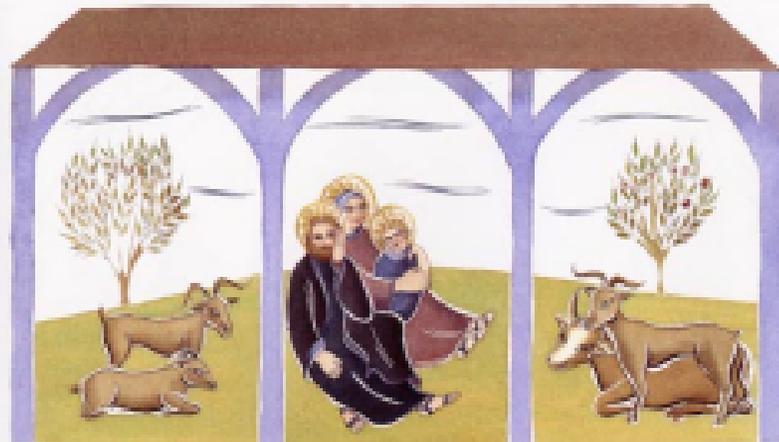
わたしの心から、神さまを賛美する歌が  
おき起こりました。

わたしの心は 神さまをほめた  
わたしの心は まるく喜びます  
神さまにうた  
神さまにほめる この心で神さまが  
おはるといふお話を聞かされたときは  
このことをいささかうれし  
神さまを 賛美することです



しばらくオリサベトの牢獄いそいでから、わたしはナザレにもどりました。結婚前のヨセフは子どもが生まれると知っておどろき、悩んだようです。でもある夜、夢のなかで、天使がヨセフに「生まれてくる子どもは、神さまの子」と命じました。ヨセフは、前夜どかり通睡して、いつもそばにいてわたしを守ると誓ってくれました。

そのころ、ローマ皇帝から入国税のための税関で名前を登録するようという命令がだされました。そこで、わたしたちもヨセフの故郷ベツレヘムをめぐって旅立ちました。



ベツレヘムは、旅先でいっぱいでした。泊まる場所がなかったため、ヨセフとわたしは馬小屋で寝そぶることになりました。その馬小屋で、イエスが生まれ、わたしは幼子イエスを抱にくるんで、かいはばに抱かせました。

